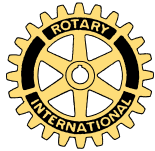


## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 塚本 幸夫  
幹事 廣根 実  
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2627回例会プログラム

[当年度=28回目；当月=2週目]

2009年（平成21年）3月9日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告  
8. 幹事報告  
9. 出席報告  
10. 委員会報告  
11. ニコニコボックス報告  
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(3/15) ……創立55周年記念例会  
(55周年実行委員会)  
17:30～ホテル花水木  
※3月16日(月)の例会変更分です。  
(3/23) ……休会  
(クラブ定款第6条第1節(c))
- 13:00 13. 本日のプログラム  
卓話  
「国立大学法人 愛知教育大学の現状と課題  
—私たちは何を指すのか—」  
講師 国立大学法人 愛知教育大学  
学長 松田 正久 様  
(紹介者 毛受 豊 会員)
14. 謝辞  
15. 点鐘……〈会長〉  
16. 閉会宣言
- 13:30 17. 散会

## ビ ジ タ ー

古市 恭也 会員（あじさい RC）  
隅田 正之 会員（知立 RC）

## ゲ ス ト

愛知教育大学 法人運営企画課 中原 道文 様  
米山奨学生 スリ・クンチョロ 君

## 出 席

会員総数 95名 出席免除 22名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 87名  
欠席 8名 出席率 90.80%  
前々回（2/23）の出席率 100%

## 委 員 会 報 告

## ・55周年実行委員会

1) 次週3月15日(日)、創立55周年記念例会を午後5時30分よりホテル花水木で執り行います。マイクロバスご利用の方は午後4時会議所出発です。よろしく願いいたします。

## ・ロータリー財団委員会

1) 3月のロータリーレートは、1ドル90円です。来月になるとレートが高くなることが予想されますので、今月中に財団へのご寄付をよろしく願いいたします。

## くすり？それとも たべもの？

塚本 幸夫



ういろうは、室町時代に元の礼部員外郎であった陳 宋敬が日本に帰化した際、家名を「外郎」と称し、そこで作っていた薬（透頂香）の別名を外郎とし、世間一般に広まっていったようです。

この薬は苦いため、口直しに用いたお菓子もいつしか「ういろう」と呼ばれ、皆から親しまれました。「外郎」の外を「うい」と読むのは唐音で、ういろうは小田原市や山口県のお土産でもあり名古屋だけではありません。

もう一つ、「ヨモギ」があります。別名「もちくさ」と呼ばれて、昔から草餅、ヨモギ餅などで親しまれている薬草の一つです。特に新潟では、餅米をヨモギ餅にして、あんこを詰めて丸くして、笹で包んで蒸して作った「笹だんご」が有名です。

ヨモギは、ちょっとくらの切り傷には、生葉を口で噛んで、つばを混ぜてつけると止血になります。これはヨモギに含まれるタンニンという成分とクロロフィル（葉緑素）の殺菌作用で、小さな切り傷や虫刺されに効くと考えられています。

ヨモギの名前の由来は、四方に根茎を伸ばして繁茂するという意味から、四方草（よもぎ）と言う説と、良く燃えるということで善燃草（ヨモギ）と言う説があります。葉の裏の毛を集めたものが燃え草と言う意味から艾（もぐさ）といい、お灸に使用しますので善燃草に軍配が上がるかもしれません。

艾草（がいよう）は、体を温め、胆汁分泌促進、食欲増進、止血作用、冷え症、胸焼け、便秘などに効果があります。また、ヨモギは精油（シネトールなど）が多く含まれており、袋詰めにして浴槽に浮かべ、冷え症などに効果があります。

一度お試しください。

## 卓 話

### 「国立大学法人 愛知教育大学の現状と課題 — 私たちは何を指すのか —」

国立大学法人 愛知教育大学  
学長 松田 正久 様



愛知県の4年制大学は50もあり、入学定員総数が3万8千人、大学進学者が約3万人弱ですので、全国から学生を集めないとやっていけない状況にあります。

国立大学は名古屋大学、愛知教育大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学の4大学で、定員は4,000人と全

体の10%を占めています。また西三河地域の大学は、豊田市5、岡崎市2、蒲郡市1大学で、定員約4,800人と全体の13%を占めています。

刈谷市は愛知教育大学の1大学875人で、県内の国立大学の22%、西三河地域の大学の18%を占めています。

本大学は、教員養成を主軸に教養教育を重視する大学です。卒業生は4万5千人に上り、来年創立60周年を迎えます。また、昭和45年に刈谷の地にまいりまして、ちょうど40年になります。

入学定員は学部875人、大学院150人。在籍者数は、全体で約4,200人、留学生は約60人おり刈谷ロータリークラブでもお世話になっております。アメリカ、ドイツ、イギリス、韓国、中国、マレーシア、カンボジア、タイ等から来ており、今後100人程度まで増やしたいと思っています。

教員は、大学教員、職員、附属教員など約600人で、附属生徒約3,300人を含めると、本大学全体では約8,000人の規模になります。学生の80%が愛知県出身で、教員になった学生の95%が愛知県教員になっています。また、教員養成課程の教員就職率は70%を超えており、全国トップクラスです。

平成16年に国立大学法人化し、その前は国がすべて責任を持っていましたが、現在は運営費交付金という国の補助制度に変わりました。運営費交付金46億円と授業料25億円を収入原資としておりますが、運営費交付金は毎年1%（5千万円）減額されています。教育系大学は産学共同研究等による外部資金の確保が難しいため、教育研究基金による資金確保として年1千万円を目標としております。この場をお借りし、ぜひ刈谷ロータリークラブにもサポート会員をお願いいたしたく、募金のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

最後に、私たちは何を指すのか、ということですが、大学の役割としては「知の創造（研究）」「知の継承（教育）」「知の貢献（社会還元）」の3つの柱があります。

本大学は先生を育てる大学として、これまで地域とのつながりが薄かったのですが、法人化により西三河唯一の国立大学として、地域に存在感のある大学作りを進めていきたいと考えています。

刈谷地域は、製造・ものづくり・高度技術産業集積といった特性を持っております。本大学の「知」をそういうところに活かし、次世代を育てる教員養成に取り組んでいきたいと思っています。

特に、理数系教育の強化や、外国人児童の学習支援、特別支援を通じた教育の展開、あるいは文系・理系を問わず地域学を強化し、刈谷市をはじめとする地域連携・街づくりなどに、ぜひお役に立てればと考えています。